



研究活動一覧

「研究活動一覧」は当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を読者の皆様にタイムリーに提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては直接担当研究員までお問い合わせ下さい。

【研究論文および雑誌記事等】

研究員名	表 題	発表誌, 巻・号	発表年月
市田知子	直接支払いの多様性 風土, 農業のやり方で異なる EU の先例から	21 世紀の日本を考える 28	2005. 2
市田知子	2003 年 CAP 改革のドイツでの実施	平成 16 年度海外情報分析事業欧州アフリカ地域食料農業情報調査分析検討事業実施報告書	2005. 3
市田知子	(書評) Shiro Yoshizawa ed. 『Japanese Less Favored Areas & Regional Revitalization』	村落社会研究 11 (2)	2005. 3
市田知子	ドイツにおける農村地域開発の動向	平成 16 年度海外情報分析事業欧州アフリカ地域食料農業情報調査分析検討事業実施報告	2005. 3
江川章・小野智昭・橋詰登・鈴木源太郎・渡部岳陽	公的機関の定住対策と I ターン者の実態 島根県のケーススタディ	ライフスタイルプロジェクト研究資料 2	2005. 3
香月敏孝	野菜作農業の展開過程 産地形成から再編へ	農林水産政策研究叢書 6	2005. 3
香月敏孝	野菜産地の再編過程 果菜類を中心に	農林水産政策研究所レビュー 15	2005. 3
河原昌一郎	中国における農村金融の展開と農村信用社の組織的性格(上)	農林水産政策研究 8	2005. 3
木下順子(共著)	アジア経済連携の進展と生乳需給への影響	平成 16 年度畜産物需給関係学術研究情報収集推進事業報告書(農畜産業振興機構)	2005. 3
木下順子(共著)	食品安全性に対する消費者不安が農産物需給と生産構造に及ぼす影響評価 酪農における乳量増加ホルモンの認可の事例	平成 15 16 年度科学研究費補助金研究成果報告書	2005. 3
櫻井武司(共著)	Declines in the collective management of tank irrigation and their impact on income distribution and poverty in Tamil Nadu, India	国際開発戦略ディスカッション・ペーパー(国際開発高等教育機構) 5	2004. 8
櫻井武司(共著)	サヘル農家の脆弱性と土壌劣化の関係解明および政策支援の考察	地球環境研究総合推進費平成 15 年度研究成果 中間成果報告集(環境省地球環境局研究調査室) 5	2005. 2
櫻井武司(共著)	Capacity Utilization of the Rice Milling Industry and Interlinkage in the Rice Market in Ghana	Japanese Journal of Rural Economics 7	2005. 3
櫻井武司(共著)	Farmers' climate risk management and household vulnerability in the dry savannah of West Africa: A case study in Southern Mali	Journal of Agricultural Meteorology 60 (5)	2005. 3
櫻井武司(共著)	Improved seeding strategies in response to variability in the start of the rainy season in Mali, West Africa	Journal of Agricultural Meteorology 60 (5)	2005. 3
櫻井武司	アフリカにおける「緑の革命」の可能性	アフリカ経済実証分析(アジア経済研究所研究双書 543)	2005. 3
櫻井武司	西アフリカにおける低湿地の土地所有制度と水管理技術への投資	農業経済研究 76 (4)	2005. 3

研究員名	表 題	発表誌, 巻・号	発表年月
佐々木宏樹	滋賀県環境農業直接支払い政策における意識構造分析 WTPを含んだ共分散構造モデルの適用	農村計画学会誌 23(4)	2005. 3
清水純一	農産物貿易のカギ握る主要国・地域 ブラジル編	ニューカントリー 52(1)	2005. 1
清水純一	ブラジル砂糖産業の展開	平成 16 年度海外情報分析米州地域食料農業情報調査分析検討事業実施報告書(国際農業協力・交流協会)	2005. 3
鈴木由紀	食料の安全・安心と環境意識, トレーサビリティに関するインターネット調査と定量分析	危機管理プロジェクト研究資料 2	2005. 3
鈴村源太郎	経営改善に資する情報機器の活用状況及び経営管理に係る意向調査結果	平成 16 年度経営情報総合調査分析事業報告書(全国農業会議所)	2005. 3
高橋義文	発展途上地域における農業活動の持続可能性に関する研究 Ecological Footprint と Emergy Flow Model による分析	北海道大学大学院農学研究科邦文紀要 27(1)	2005. 3
立川雅司	海外における遺伝子組換え作物生産の現状	農業および園芸 80(1)	2005. 1
立川雅司	遺伝子組換え作物をめぐる米国と EU の最新動向	デーリィマン 55(2)	2005. 2
立川雅司	欧州における遺伝子組換え政策の動向 英国および欧州委員会の動きを中心に	農林水産政策研究 8	2005. 3
田中淳志	治水・利水の歴史と意味の考察	水利科学 48(6)	2005. 2
西尾 健	遺伝子組換え作物は救世主か破壊者か	新農林技術新聞 1695	2005. 1
西尾 健	山を降りるクマと遺伝子組み換え作物	千代田フォーラム文集 12	2005. 1
橋詰 登	担い手農家の将来展望 政策効果を加味した予測モデルによる推計	農林水産政策研究所レビュー 15	2005. 3
林 岳・高橋義文(他共著)	メゾ環境会計による地域農林業の持続可能性の評価	『物質フロー分析・産業連関分析・環境会計』連続ワークショップ WS-C 環境会計のミクロ・メゾ・マクロ統合	2005. 2
林 岳(共著)	Evaluation of the recycling of biomass resources by using the Waste Account	地域学研究 34(3)	2005. 3
林 岳・久保香代子・合田素行	有機性資源循環利用システムの評価における勘定体系の適用	農業および園芸 80(4)	2005. 3
藤岡典夫	遺伝子組換え作物をめぐる WTO 紛争の注目点	農林経済 9686	2005. 3
藤岡典夫	予防原則の意義	農林水産政策研究 8	2005. 3
柳 京熙(共著)	韓国の「水田農業直接支払い」制度に関する一考察 農業者アンケート調査の検討を中心に	農経論叢(北海道大学農学部) 61	2005. 3
渡部岳陽	(書評) 安藤光義著 『構造政策の理念と現実』	歴史と経済 186	2005. 1
渡部岳陽	(書評) 田代洋一編 『日本農業の主体形成』	農業経済研究 76(4)	2005. 3

【口頭発表および講演】

講演者	演題	講演会名	発表年月日
岡江恭史	Tinh hình thực hiện chính sách tín dụng ngân hàng ở làng xã Đông bang sông Hồng (紅河デルタ農村における銀行貸付政策の実施状況)	VDF workshop (Vietnam Development Forum)	2005. 1. 4
河原昌一郎	中国の農村金融の展開と現状	平成 16 年度農水産業協同組合貯金 保険機構職員研修	2005. 3. 8
河原昌一郎	農業組織化と市場安定化のための政策効果 分析	中国食料変動プロジェクト社会経済分野ワー クショップ (JIRCAS)	2005. 3.28
櫻井武司	サヘル農民の脆弱性と復元力について コートジボワール危機のインパクトの測定	レジリアンス・インキュベーション セミナー (総合地球環境学研究所)	2005. 2.14
田中淳志 ほか	「魚のゆりかご水田プロジェクト」による多 面的機能の評価とその可能性 ニゴロブナからの考察	環境保全と地域の再生 (滋賀大学環 境総合研究センター公開研究会)	2005. 3.24
千葉 修	農協青年・女性組織の比較検討	日本協同組合学会第 24 回大会個別 報告	2004.10.17
樋口倫生	アメリカのデータの予備的考察	牛の月齢判別に関する検討会・非公 式会合 (農林水産省・厚生労働省)	2005. 2. 1
山本昭夫	生物資源の国境間移転をめぐる問題	科学技術政策研究所	2005. 1. 5
吉井邦恒 ほか	農林水産省の政策評価と体系化 現状と問題点	政策評価と予算制度に関するワー クショップ (政策研究大学院大学)	2005. 3.12
吉井邦恒	新たな経営安定対策について カナダを事例として	アメリカ・新たな経営安定対策に関する研究会 (北海道十勝支庁)	2005. 3.16
吉井邦恒	新たな経営安定対策について と変動緩和型対策	直接支払い 日本型直接支払いに関する研究会 (北海道庁)	2005. 3.17